



読書のまちかわさき

2017年6月発行
川崎市教育委員会

全市図書ボランティア研修会のご案内

今年度も「全市図書ボランティア研修会」を開催いたします。

今回の研修会では、赤羽 茂乃氏をお迎えして、「『スーホの白い馬』の草原を渡って～赤羽末吉の人生と絵本～」という演題で講演していただきます。

この研修会は、学校図書ボランティアの方が対象ですが、読書に関心のある市民の方々の参加も大歓迎です。

第1回 全市図書ボランティア研修会

講師 **赤羽 茂乃氏**

「『スーホの白い馬』の草原を渡って」

日時：2017年7月4日（火）

午前9：50～午前11：20

〔受付開始 9：30〕

会場：中原市民館 多目的ホール

（パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー2F）



講師紹介

講師 **赤羽 茂乃氏**

今回の研修では、「スーホの白い馬」の挿絵でも有名な赤羽末吉氏に関する資料の整理や研究をされている赤羽茂乃氏をお迎えします。小学校「国語」の教科書で教材として扱われているこの絵本の話に加えて、赤羽末吉氏の人生と絵本との関わり、絵本作りにまつわるお話などを聞かせていただきます。

【プロフィール】

絵本画家、赤羽末吉氏の三男と結婚。赤羽末吉氏の絵本作りを研究し、図書館等の講演会で、「スーホの白い馬」にまつわる話や末吉氏の思い出等について伝える活動を行っています。今年5月にも実際に中国へ渡り、「スーホの白い馬」の原点を訪ねる企画の解説を行っています。



「スーホの白い馬」

大塚勇三・採話 赤羽末吉・画

福音館書店

川崎北ライオンズクラブ主催の読書活動実践奨励校の表彰



—玉川中の生徒と記念写真—

6月7日に、川崎北ライオンズクラブ主催の「第12回読書活動実践奨励校の表彰式」が中原区にある川崎市生涯学習プラザで行われました。児童生徒の日ごろの読書活動の取組が評価され、今年度は西御幸小学校、桜本中学校、玉川中学校の3校が受賞しました。

表彰後には、各校の図書委員会の児童生徒の代表が、それぞれの特色を生かした読書活動の取組について発表しました。どの学校の発表も工夫があり、ユニークで、聞いている人たちを魅了するものでした。また、児童生徒は堂々とした態度で、日々の活動を報告していました。



—西御幸小の発表の様子—



—桜本中の表彰—



—歓談の様子—

『読書標語』『読書ポスター』『本の紹介文』の募集

今年も「読書のまち・かわさき」では、子どもたちの読書活動推進の一環として、『読書標語』『読書ポスター』『本の紹介文』の3点について、児童生徒のみなさんの作品を募集します。日ごろの読書に対する思いや、本の世界で味わった感動が表れた作品の応募を心よりお待ちしております。

- ☆**応募方法**
- (1) 標語 対象：小学校1年～4年
 - (2) ポスター 対象：小学校1年～高校3年
 - (3) 本の紹介文 対象：小学校5年～高校3年

☆**募集期間** 平成29年7月3日(月)～9月15日(金)

*作品の一部は読書のまち・かわさき 子ども読書カレンダー等に掲載し、広報活動に活用させていただくことがありますのでご了承下さい。応募用紙など、詳しくは各学校の担当の先生にお知らせします。

